

竹内孝江准教授が、Division V Analytical Chemistry, Secretary  
(第 5 部門、分析化学、事務局長) に推挙、任命されました。

2017 年 7 月、ブラジル連邦サンパウロ市で開催された、49th IUPAC General Assembly (第 49 回国際純正及び応用化学連合総会) において、竹内孝江准教授が、Division V Analytical Chemistry, Secretary (第 5 部門、分析化学、事務局長) に推挙、任命されました。

これまでは Titular Member (上級委員) として表面分析に関する基準策定に、国の立場を超えて国際貢献してきましたが、今後は、事務局長として各国の利害調整を行いつつ円滑な運営を目指します。

IUPAC は、近年では第 113 番元素であるニホニウム (Nh) の命名で注目されましたが、第 5 部門では分析化学に関する用語と基準の策定を担当しています。